



安全データシート

1 化学品及び会社情報

化学品の名称 : TSA730

化学物質の推奨される用途と使用制限

推奨される用途: 工業用途 使用上の制限: 知見なし

製造業者/輸入業者/販売業者 : モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

情報 東京都港区赤坂 5 丁目 2 番 20 号 赤坂パークビル

連絡先 : commercial.services@momentive.com

電話 : 03-5544-3100 **FAX番号** : 03-5544-3101

緊急電話番号 : 03-5544-3111

0276-31-4118 (夜間・休日)

担当部門 : 製品安全管理本部

2 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類:

分類なし

GHS ラベル要素:

絵表示: シンボルなし

注意喚起語: 注意喚起語なし

危険有害性情報: 該当なし

注意書き:

安全対策:該当なし応急措置:該当なし保管:該当なし廃棄:該当なし

GHS 分類に該当しない他の危険有害性: なし

3 組成及び成分情報

MSDS_JP 1/9



バージョン: 2.3 改定日: 05/14/2025

TSA730

化学特性: シリコーンエマルジョン

混合物

組成情報: 危険有害性成分はない。

4 応急措置

吸入した場合: 被害者を直ちに新鮮な空気の場所に移動する。 医療措置を受ける。

皮膚に付着した場合: 汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。 石鹸と水で洗う。 医療措置を受

ける。

眼に入った場合: 15 分以上水で充分に洗い流す。医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合: 飲み込んだ場合、吐かせない。水を1杯飲ませる。 被害者の意識がない

時は何も飲ませてはならない。 ただちに医師の手当てを受ける。

大量の場合、土砂・土のうで流出防止後、空容器に回収する。 少量の場

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状: データなし

危険: データなし

5 火災時の措置

適切な消火剤: 泡、二酸化炭素または粉末消火剤で消火する。

使ってはならない消火剤: データなし

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具 保護具を装備していない人の立ち入りを禁止する。 着火源を除去する。

及び緊急時措置: 個人用保護具を使用する。 風上から作業する。

環境に対する注意事項: 下水溝、水路または地面に侵入しないようにする。

材: 合、ウエス等に吸収後、空容器に回収する。

二次災害の防止策: 着火源を除去する。

7 取扱い及び保管上の注意

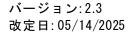
封じ込め及び浄化の方法及び機

取扱い

技術的対策(局所排気、全体換 適切な全体換気・局所排気装置を設置する。 救急用の洗眼器とシャワ

気等):

MSDS_JP 2/9





安全取扱注意事項: 適切な保護衣、手袋および眼/顔面用保護具を着用する。 換気のよい場所

でのみ取り扱う。

低温下もしくは遮蔽された装置中で取り扱う場合には、一般的な室内換気装 接触回避:

置で十分であると考えられる

取扱中は飲食禁止および禁煙。 本物質を取り扱った後、飲食や喫煙をする 衛生対策:

前に手を洗うなど、常に適切な衛生措置をとる。汚染物質を取り除くために

定期的に作業衣と保護具を洗う。汚染が洗い落とせない靴は廃棄する。

保管

安全な保管条件: 密閉し、屋内冷暗所に保管する。ラベルも参照ください。

安全な容器包装材料: データなし

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等

暴露限界值:

知見なし

保護具 (PPE)

換気が不十分な場合、適切な呼吸用保護具を着用する。 呼吸用保護具:

手の保護具: データなし

側面シールド安全メガネ 眼. 顔面の保護具:

皮膚及び身体の保護具: 耐化学性衣服ゴム長靴着用

9 物理的及び化学的性質

燃 焼又は爆発限界の上限/下限

物理状態: 液体 形状: 液体

色: 乳白色 データなし 臭い: 臭いの閾値 データなし

融点/凝固点 0°C 沸点、初留点と沸騰範囲 100 °C データなし

可燃性

可燃限界一上限(%): データなし 可燃限界一下限(%): データなし

爆発限界一上限: データなし 爆発限界一下限: データなし

引火点 データなし 蒸発速度 データなし

MSDS JP 3/9



自然発火点データなし分解温度データなしSADTデータなしpHデータなし粘度:データなし動粘度:データなし

溶解度

溶解度(水):不溶性溶解度(その他):不溶性n-オクタノール/水分配係数log Powデータなし蒸気圧データなし

密度 1.00 g/cm3 (25 °C)

比重 データなし **相対ガス密度** データなし

10 安定性及び反応性

反応性: 指示したとおりに使用すれば、危険有害な反応は起こらない。

化学的安定性: 通常状態で安定。

危険有害反応可能性: 危険な重合は起こらない。

避けるべき条件: 知見なし

混触危険物質: 強酸・強アルカリの接触により、重合あるいは分解が起こる。

危険有害な分解生成物: 本製品は、酸素を含む大気中において、おおよそ 150°C (300°F) 以上で

ホルムアルデヒドを発生する可能性のあるメチルポリシロキサンを含有している。 ホルムアルデヒドは皮膚および呼吸器への感作性があり、眼お

よび喉の刺激、急性毒性および癌を発生させる可能性がある。

11 有害性情報

急性毒性

経口

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

経皮

製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

吸入した場合

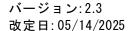
製品: 利用可能なデータに基づき、急性毒性に対する分類はできない。

反復投与毒性

製品: データなし

皮膚腐食性/刺激性

MSDS JP 4/9





製品: データなし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

製品: データなし

呼吸器感作性

製品: データなし

皮膚感作性

製品: データなし

発がん性

製品: データなし

日本産業衛生学会 - 発がん性物質:

発がん性成分は確認されていない。

労働安全衛生法 がん原性に係る指針対象物質:

発がん性成分は確認されていない。

ヒトに対する発がんリスク評価に関する IARC モノグラフ:

発がん性成分は確認されていない。

生殖細胞変異原性

インビトロ(in vitro)

製品: データなし

インビボ(in vivo)

製品: データなし

生殖毒性

製品: データなし

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

製品: データなし

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

製品: データなし

誤えん有害性

製品: データなし

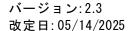
その他の影響: データなし

12 環境影響情報

生態毒性:

水生環境有害性 短期 (急性)

MSDS_JP 5/9





魚類

製品: データなし

水生無脊椎動物

製品: データなし

水生植物毒性

製品: データなし

微生物に対する毒性

製品: データなし

水生環境有害性 長期 (慢性)

魚類

製品: データなし

水生無脊椎動物

製品: データなし

水生植物毒性

製品: データなし

残留性・分解性

生物分解

製品: データなし

BOD/COD 比

製品: データなし

生態蓄積性

生物濃縮因子 (BCF)

製品: データなし

n-**オクタノール/水分配係数**(log Kow) 製品: データなし

土壌中の移動性: データなし

オゾン層への有害性: 規制されない

その他の情報: データなし

13 廃棄上の注意

一般情報: 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。 適

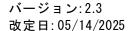
切な個人保護装置に関する情報についてはセクション8を参照。 下水、水

路、地面に排出をしない。

残余廃棄物: 廃棄物は、現行の法律と規制、および廃棄時の製品の特性に従い、適切な

施設で適切に処理する。

MSDS JP





汚染容器及び包装: 未使用製品として処分する。

14 輸送上の注意

国際規則

IATA (航空輸送)

規制されない

IMDG Code (海上輸送)

規制されない

国内規制

国内規制:国内法に従う。

MARPOL73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 製品はまとめて輸送されません。

15 適用法令

化審法:

優先評価化学物質: プロパンー 1, 2 ージオール

監視化学物質: 規制されない

化学物質排出把握管理促進法:

特定第一種指定化学物質: 規制されない

第一種指定化学物質: 規制されない

第二種指定化学物質: 規制されない

労働安全衛生法:

通知対象物質(第57条の2): 規制されない

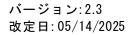
表示対象物質(第57条): 規制されない

がん原性物質 (安衛則第577条の2第3項)作

業記録等の30年保存対象物質:

規制されない

MSDS_JP 7/9



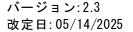


毒物

TSA730

| | 章害化学物質 不浸透性の保護具等 義務物質(労働安全衛生規則第594 : | | |
|--------------|--|--|--|
| 有機則: 特化則: | | 規制されない 第一類特定化学物質: 規制されない 第二類特定化学物質: 規制されない 第三類特定化学物質: 規制されない | |
| 毒物及び劇物理 | 反締法 : | | |
| 特定毒物 | J: | | |
| 法: | | 規制されない | |
| 政令 | : | 規制されない | |
| 毒物: | | | |
| 法: | | 規制されない | |
| 政令 | : | 規制されない | |
| 劇物: | | | |
| 法: | | 規制されない | |
| 政令 | : | 規制されない | |
| 消防法: | | 危険物、指定可燃物に該当しない | |
| 高圧ガス保安 | 法: | 規制されない | |
| 海洋汚染防止 | 法: | 規制されない | |

8/9 MSDS_JP





インベントリー収載状況:

オーストラリア工業化学品法 (AIIC):

カナダ環境保護法国内物質リスト (DSL):

カナダ環境保護法非国内物質リスト (NDSL):

中国 既存化学物質リスト

(IECSC):

日本化審法 (ENCS):

韓国有害物質管理法 既存物質 リスト (KECI):

ニュージーランド有害物質及び

新生物法(NZIOC):

フィリピン化学物質管理法

(PICCS):

台湾既存化学物質リスト:

米国有害物質規制法(TSCA):

インベントリーに収載されてい 注意: なしる、あるいは準拠している。

インベントリーに収載されてい 注意:なし

る、あるいは準拠している。

インベントリーに準拠していな 注意:なし

い。

インベントリーに収載されてい 注意:なし

る、あるいは準拠している。

16 その他の情報

改訂情報: ARGHS_JPARGLO_INVSTS

発行日: 05/14/2025

SDS No.: 免責条項:

注意事項

本品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合には、貴社においてその安全性を事前にご確認のうえご使用ください。尚、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。

詳しい情報

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等を、安全に行っていただくために作成されたものです。 記載されている情報はいかなる保証もするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。

参考文献: データなし

MSDS JP 9/9